

法定開示項目記載ページ一覧表

このディスクロージャー誌は、銀行法施行規則第19条の2及び19条の3に規程される法定開示項目に基づき作成されています。
法定開示項目の本誌における該当項目は、以下のページに掲載しています。
なお、法定開示項目以外の旧全銀協統一開示基準項目などにつきましても掲載しています。

I 単体情報

【銀行の概況及び組織に関する事項】

1. 上位10株主に関する事項 ————— 52

【銀行の主要な業務に関する事項】

1. 直近の中間事業年度における事業の概況 ————— 6・7・34
2. 直近の三中間事業年度及び二事業年度における
主要な業務の状況を示す指標 ————— 34
(経常収益、経常利益、中間純利益、資本金および
発行済株式の総数、純資産額、総資産額、預金残
高、貸出金残高、有価証券残高、単体自己資本比
率、配当性向、従業員数)
3. 直近の二中間事業年度における業務の状況を示す指標
(1)主要な業務の状況を示す指標
イ. 業務粗利益及び業務粗利益率 ————— 39
ロ. 国内・国際業務部門別の資金運用収支、役務取引
等収支、特定取引収支及びその他業務収支 ————— 39
ハ. 国内・国際業務部門別の資金運用勘定ならびに
資金調達勘定の平均残高、利息、利回り及び
資金利ざや ————— 41～43
ニ. 国内・国際業務部門別の受取利息及び支払利息の増減 ————— 43
ホ. 総資産経常利益率及び資本経常利益率 ————— 43
ヘ. 総資産中間純利益率及び資本中間純利益率 ————— 43
(2)預金に関する指標
イ. 国内・国際業務部門別の預金の平均残高 ————— 44
ロ. 定期預金の残存期間別残高 ————— 44
(3)貸出金等に関する指標
イ. 国内・国際業務部門別の貸出金平均残高 ————— 45
ロ. 固定金利・変動金利別の貸出金の残存期間別の残高 ————— 45
ハ. 担保の種類別の貸出金残高及び支払承諾見返額 ————— 45
ニ. 使途別の貸出金残高 ————— 45
ホ. 業種別の貸出金残高及び割合 ————— 46
ヘ. 中小企業等に対する貸出金残高及び割合 ————— 46
ト. 特定海外債権残高の5%以上を占める国別の残高 — 46
チ. 国内・国際業務部門別の預貸率の中間期末値及び期中平均値 — 46
(4)有価証券に関する指標
イ. 商品有価証券（特定取引勘定を除く）の種類別の平均残高 — 47
ロ. 有価証券の種類別の残存期間別の残高 ————— 47
ハ. 国内・国際業務部門別の有価証券の種類別の平均残高 — 47
ニ. 国内・国際業務部門別の預証率の中間期末値及び期中平均値 — 47
- #### 【銀行の直近二中間事業年度における財産の状況に関する事項】
1. 中間貸借対照表、中間損益計算書、中間株主資本等変動計算書 — 35～37
2. 貸出金のうち破綻先債権、延滞債権、三ヵ月以上延滞債権、
貸出条件緩和債権の額及びその合計額 ————— 48
3. 自己資本の充実の状況 ————— 49
4. 有価証券、金銭の信託、デリバティブ取引の取得価額
又は、契約価額、時価及び評価損益 ————— 50・51
5. 貸倒引当金の期末残高及び期中の増減額 ————— 49
6. 貸出金償却の額 ————— 49
7. 証取法監査を受けている旨 ————— 53

II 連結情報

【銀行及びその子会社等の主要な業務に関する事項】

1. 直近の中間事業年度における事業の概況 ————— 25
2. 直近の三中間連結会計期間及び二連結会計年度に
おける主要な業務の状況を示す指標 ————— 25
(経常収益、経常利益、中間純利益、純資産額、総
資産額、連結自己資本比率)

【銀行及びその子会社等の直近の二中間連結会計期間に おける財産の状況に関する事項】

1. 中間連結貸借対照表、中間連結損益計算書、中間連結
剰余金計算書及び中間連結株主資本等変動計算書 ——— 26～28
2. 貸出金のうち破綻先債権、延滞債権、三ヵ月以上
延滞債権及びその合計額 ————— 32
3. 自己資本の充実の状況 ————— 32・33
4. 銀行及びその子会社等（支配力基準による
子会社）の連結決算セグメント情報（経常収益、
経常利益、又は経常損失、資産の額） ————— 33
5. 証取法監査を受けている旨 ————— 33